

プログラム

2月14日(金)

8:20~8:30 第1会場

開会挨拶

伊藤 康夫 (神戸赤十字病院整形外科)

8:30~10:05 第1会場

シンポジウム 1 MIST10年の歩みと今後の展望

座長：小谷 善久 (関西医科大学総合医療センター整形外科)
篠原 光 (東京慈恵会医科大学脊椎・脊髄センター)

S1-1 MIST はじめの一步

佐藤 公治
名古屋第二赤十字病院整形外科

S1-2 MIST と私

齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科学講座

S1-3 MIST 教育のための医学書作製について

星野 雅洋
東京脊椎脊髄病センター

S1-4 MIST から新生 MIST の飛躍へ向かって

有菌 剛
九州中央病院整形外科

S1-5 MIST から MIST へ～真の最小侵襲脊椎治療を目指して～

石井 賢
国際医療福祉大学医学部整形外科

10:15~11:45 第1会場

シンポジウム 2 骨粗鬆症関連骨折に対する MIST

座長：齋藤 充 (東京慈恵会医科大学整形外科学講座)
高畑 雅彦 (北海道大学大学院医学研究院整形外科学教室)

S2-1

星野 雅俊
大阪市立大学医学部整形外科学

S2-2

石島 旨章
順天堂大学医学部整形外科学講座

S2-3

石川 哲大
さんむ医療センター整形外科

S2-4

若尾 典充
国立長寿医療研究センター整形外科

S2-5

渡邊 慶
新潟大学医学部整形外科

S2-6

戸川 大輔
近畿大学奈良病院整形外科・リウマチ科

12:00~13:00 第1会場

ランチョンセミナー 1 側臥位 PPS

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

座長：星野 雅洋（東京脊椎脊髄病センター）

LS1-1 側臥位 PPS の基本手技とピットフォール —術中 CT ナビゲーションを中心に—

生熊 久敬
香川県立中央病院整形外科

LS1-2 C-armed Single Position OLIF による側臥位 PPS の実際

折田 純久
千葉大学大学院医学研究院整形外科学

13:10~14:40 第1会場

シンポジウム 3 脊椎転移に対する MIST—多角的アプローチによる制御—

共催：バクスター株式会社

座長：石井 賢（国際医療福祉大学医学部整形外科）
中西 一夫（川崎医科大学医学部整形外科）

S3-1

鈴木 亨暢
大阪市立大学大学院医学研究科整形外科学

S3-2

岡田英次郎
慶應義塾大学医学部整形外科

S3-3

磯貝 宜広
国際医療福祉大学医学部整形外科

S3-4

中田 英二
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科生体機能再生・再建学講座 整形外科

S3-5

角谷賢一郎
神戸大学医学部整形外科

S3-6

加藤 仁志
金沢大学医学部整形外科

S3-7

下井 辰徳
国立がん研究センター中央病院乳腺・腫瘍内科

14:50~15:50 第1会場

シンポジウム 4 脊椎疾患と神経内科疾患との鑑別はどうすべきか？

座長：園生 雅弘（帝京大学医学部脳神経内科）
安藤 宗治（関西医科大学整形外科学講座）

S4-1

中川 幸洋
和歌山県立医科大学紀北分院脊椎ケアセンター整形外科

S4-2

関口 兼司
神戸大学大学院医学研究科・内科学講座脳神経内科学分野

S4-3

安藤 宗治
関西医科大学整形外科学講座

S4-4

幸原 伸夫
神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科

まとめの講義

園生 雅弘

帝京大学医学部脳神経内科

15:55~16:40 第1会場

一般演題 1 希少症例報告

座長：圓尾 圭史（兵庫医科大学整形外科）

三澤 治夫（岡山大学病院整形外科）

- 01-1 TLIF 後の隣接椎間における far-out 症候群に対してナビゲーションを併用し内視鏡下後方徐圧術を施行した 1 例**
日根野 翔、大室 智士
大室整形外科脊椎・関節クリニック
- 01-2 2 椎間発症腰椎椎間板ヘルニアに対して FED, MED のタンデム手術を施行した 1 例**
千葉 克司¹、内海 秀明¹、嶋村 之秀²
山形済生病院¹、山形大学²
- 01-3 経皮的内視鏡下ヘルニア摘出術術後に下肢麻痺、膀胱直腸障害が生じた 1 例**
那須 輝^{1,2}、大室 智士²、那須 文章¹
宝塚第一病院¹、大室整形外科 脊椎・関節クリニック²
- 01-4 経皮的椎弓根スクリュー刺入により神経障害を伴う上関節突起骨折を認めた 1 例**
木島 和也、圓尾 圭史、有住 文博、楠山 一樹、橘 俊哉
兵庫医大整形外科
- 01-5 骨粗鬆症性椎体圧迫骨折後に発症した化膿性脊椎炎の 2 例**
吉岡 克人、池田 和夫、納村 直希、高田 泰史、竹内 裕
国立病院機構金沢医療センター
- 01-6 確定診断に迷った高度椎体破壊の 1 例**
水野 一秀、石原 昌幸、谷 陽一、朴 正旭、足立 崇、串田 剛俊、
谷口慎一郎、安藤 宗治、小谷 善久、齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科学講座
- 01-7 頸椎症性脊髄症による下肢痙縮に対してバクロフェン髄腔内投与療法（ITB 療法）を施行し歩行可能となった 1 例**
高木 泰孝¹、山田 泰士¹、江原 栄文¹、林 寛之¹、木谷 聡¹、岡本 駿平¹、
豊岡 加朱¹、中波 暁²、影近 謙治³、八幡徹太郎⁴
市立砺波総合病院整形外科¹、市立砺波総合病院リハビリテーション科²、
富山県リハビリテーション病院・こども支援センターリハビリテーション科³、
金沢大学附属病院リハビリテーション科⁴

一般演題 2 腰椎後方

座長：宮下 智大（松戸市立総合医療センター脊椎脊髄センター）
日方 智宏（北里大学北里研究所病院）

02-1 高度腰椎変性側弯症に対して 1 椎間 OLIF を行った 3 例

甲斐 信生、馬崎 哲郎、宮本 正、山本 次郎、片山 晴喜、松下 具敬
福山医療センター整形外科

02-2 DISH を伴う腰仙椎不安定症に対し同種大腿骨頭を用いた前方椎体間固定および低侵襲 spino-pelvic fixation を行った 1 例

馬崎 哲郎、甲斐 信生
福山医療センター

02-3 3 椎腰椎分離迂り症に対して腰椎骨盤固定術を施行した一例

榊田崇一郎、神庭 悠介、川合 準、池田 登
JCHO 玉造病院

02-4 腰部脊柱管狭窄症に重度な骨粗鬆症性椎体骨折を合併例に Cortical bone trajectory 法による腰椎後方椎体間固定を行った 3 例

大石 隼人^{1,2}、圓尾 圭史²、西尾 祥史¹、中村 佳照¹、橘 俊哉²
大和中央病院¹、兵庫医科大学²

02-5 神経症状を伴う骨粗鬆症性椎体骨折に対して BKP と除圧術を併用した 2 例

楠川 智之¹、有住 文博²、圓尾 圭史²、楠山 一樹²、木島 和也²、橘 俊哉²
JCHO 大阪みなと中央病院 整形外科¹、兵庫医科大学 整形外科²

9:15~10:05 第2会場

一般演題 3 被曝対策

座長：船尾 陽生（国際医療福祉大学医学部整形外科）
宮城 正行（北里大学医学部整形外科学）

03-1 透視を使用しない CBT-PLIF-5.5mm 径 Screw 逸脱と神経合併症の関連 -

石井 正悦
関西労災病院

03-2 X 線透視下の経皮的椎弓根スクリュー手技における被曝低減の試み

上田 康博、三崎 智範、松本 直幸、大橋 義徳、木村 光宏、宇賀治修平
福井県立病院整形外科

03-3 術者の精巣への被曝機会と子の性別が女性であることの関連性

土方 保和、中原 誠之、大久保直規、波多野 希
北須磨病院

03-4 MED 術中被曝の低減に有用な術前プランニング

反町 泰紀¹、園田 裕之¹、高澤 英嗣²、伊藤 俊介²、筑田 博隆²
前橋赤十字病院整形外科¹、群馬大学 整形外科²

03-5 MIS-TLIF においてチューブレトラクターを用いた経皮的椎弓根スクリュー刺入

大木 武、倉林 寛、中村健太郎、山口 清直、大木 勲
結城病院整形外科

03-6 患者適合型手術支援ガイドを用いた SAI スクリューの刺入精度の検討

松川啓太郎¹、安倍雄一郎²
独立行政法人国立病院機構村山医療センター¹、我汝会 えにわ病院 整形外科²

10:10~11:00 第2会場

主題 1 脊椎変性疾患に対する MIST1

座長：和田 明人（東邦大学医学部整形外科学教室）
佐々木寛二（聖隷浜松病院せぼねセンター）

M1-1 経皮的椎弓根スクリューを用いた低侵襲椎体間固定術における L5/S 高位の骨癒合と固定椎関数に関する考察

松繁 治¹、大森 一生¹、小野孝一郎¹、米山 励子¹、堀 岳史²
日本鋼管病院¹、黒部市民病院²

M1-2 ACR 併用 XLIF と後方 PPS の低侵襲矯正固定術の獲得前弯と間接除圧効果の検討

谷 陽一、齋藤 貴徳、朴 正旭、石原 昌幸、足立 崇、串田 剛俊、
谷口慎一郎、小谷 善久
関西医科大学整形外科学講座

M1-3 腰椎変性すべり症に対する側臥位 OLIF 併用経皮後方固定は MIS-TLIF の臨床的アウトカムと脊椎アライメントに匹敵するか？

小谷 善久¹、池浦 淳¹、徳永 裕彦¹、齋藤 貴徳²
関西医科大学総合医療センター整形外科¹、関西医科大学整形外科²

M1-4 腰仙部変性疾患に対する側臥位低侵襲前側方固定術（OLIF51）と MIS-TLIF の臨床成績の比較（第3報）

小谷 善久¹、池浦 淳¹、徳永 裕彦¹、齋藤 貴徳²
関西医科大学総合医療センター整形外科¹、関西医科大学整形外科²

M1-5 腰仙部疾患に対する側臥位低侵襲前側方固定術と MIS-TLIF の臨床成績の比較：L5/S1 単椎間固定における臨床的放射線学的検討

小谷 善久¹、池浦 淳¹、徳永 裕彦¹、齋藤 貴徳²
関西医科大学総合医療センター整形外科¹、関西医科大学整形外科²

M1-6 X-core2 VBR system を用いた椎体置換術後のケージ沈み込みの評価

竹上 徳彦、明田 浩司、山田 淳一、岩崎 竜也、須藤 啓広
三重大学大学院医学系研究科整形外科学

主題2 脊椎変性疾患に対する MIST2

座長：村上 秀樹（岩手医科大学医学部整形外科）
工藤 理史（昭和大学整形外科・脊椎外科センター）

M2-1 XLIF 後の股関節屈曲筋力低下の危険因子

近江 洋嗣、富田 卓、千葉 紀之、吉川 孔明、佐藤 英樹、伊藤 淳二
青森県立中央病院整形外科

M2-2 腰椎側方進入椎体間固定術においてケージ進入側が椎体間変形矯正に及ぼす影響

山口 寛人^{1,2}、野尻 英俊²、早坂 豪¹、小鹿 寧之¹、室谷錬太郎¹、河野 裕¹、
佐久間吉雄¹、玄 奉学¹
千葉中央メディカルセンター脊椎脊髄センター¹、順天堂大学 整形外科・脊椎脊髄センター²

M2-3 腰椎変性疾患に対する間接除圧を用いた Lateral Interbody Fusion の成績不良因子の検討

有蘭 剛、井口 明彦、今村 隆太、濱田 貴広、西田顕二郎、貴鳥 賢、
大山龍之介、石津 研弥、木原 大護
九州中央病院

M2-4 腰椎変性すべり症に対する側方経路腰椎椎体間固定術と経皮的椎弓根スクリューのすべり矯正効果

吉田 宏大¹、磯貝 宜広^{1,2}、塩野 雄太¹、高橋 慶行¹、笹生 豊^{1,2}、西山 誠^{1,2}、
船尾 陽生^{1,2}、石井 賢^{1,2}
国際医療福祉大学三田病院脊椎脊髄センター¹、国際医療福祉大学医学部整形外科²

M2-5 後方除圧併用 LIF と非除圧 LIF の臨床成績比較

近藤 祐一、吉岡 淳思、近藤 幹大、田中健一郎、蜂谷 裕道
医療法人蜂友会はちや整形外科病院

M2-6 椎体の回旋と OLIF (Oblique lateral interbody fusion) ケージ挿入設置角の関連性についての解析

飯田 剛、高野 盛登、日方 智宏
北里大学北里研究所病院

ランチョンセミナー2 私の LIF 一応用編

共催：ニューベイシブジャパン株式会社

座長：大鳥 精司（千葉大学大学院医学研究院整形外科学）

LS2-1 前後合併成人脊柱変形手術に対する手術計画

——一期的手術か二期的か？安全性の確保と侵襲低減のために——

中川 幸洋、川上 守、寺口 真年、籠谷 良平、米良 好正
和歌山県立医科大学附属病院紀北分院脊椎ケアセンター

LS2-2 MAXCESS Retractor を使用した OLIF の実際

大槻 文悟

京都大学大学院医学研究科感覚運動系外科学講座

13:10~14:10 第2会場

MIST in KOBE セミナー 1 インプラント・技術の革新

共催：京セラ株式会社

座長：大森 一生（日本鋼管病院脊椎外科センター）

MiK 1-1 抗菌性・骨伝導性を期待した新規脊椎椎体間ケージの開発

森本 忠嗣

佐賀大学医学部整形外科

MiK 1-2 明日から役立つ PPS テクニックより安全で正確な固定を目指して一

塩野 雄太¹、石井 賢^{2,3}、中村 雅也²、松本 守雄²

東京都済生会中央病院整形外科¹、慶應義塾大学 医学部 整形外科²、
国際医療福祉大学 医学部 整形外科³

14:15~15:45 第2会場

シンポジウム 5 成人脊柱変形に対する歩行解析

座長：小澤 浩司（東北医科薬科大学整形外科）

長谷 公隆（関西医科大学リハビリテーション科）

S5-1

関口 雄介

東北大学病院リハビリテーション部

S5-2

長谷 公隆

関西医科大学リハビリテーション科

S5-3

和田 太

東京女子医科大学リハビリテーション科

S5-4

青木 寛至

獨協医科大学整形外科

S5-5

有馬 秀幸

浜松医科大学整形外科

一般演題 4 MIST 術前後の機能評価

座長：津田 英一（弘前大学大学院医学研究科リハビリテーション医学講座）

河村 直洋（日本赤十字社医療センター脊椎整形外科）

04-1 最小侵襲脊椎安定術（MIST）が術後早期の身体活動量に与える影響

倉坪 亮太¹、戸田 成昭¹、阿部 宙¹、嘉治 一樹¹、小暮 一美¹、宗像 良太¹、
真々田有理¹、高野 盛登²、飯田 剛²、村岡 香織³、重田 暁¹、日方 智宏²

北里大学北里研究所病院リハビリテーションセンター¹、
北里大学北里研究所病院整形外科・脊椎センター²、
慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室³

04-2 腰椎単椎間固定術を施行した患者の退院後の身体機能に与える影響の違い ～ MIST と従来法の比較～

戸田 成昭¹、倉坪 亮太¹、阿部 宙¹、嘉治 一樹¹、小暮 一美¹、宗像 良太¹、
真々田有理¹、高野 盛登²、飯田 剛²、重田 暁¹、村岡 香織¹、日方 智宏²

北里大学北里研究所病院リハビリテーション技術科¹、
北里大学北里研究所病院整形外科・脊椎センター²

04-3 腰椎変性疾患患者の歩行状態と患者立脚型腰椎機能との関連性

竹上 徳彦¹、明田 浩司¹、小山 由貴²、山田 淳一¹、岩崎 竜也¹、直江 祐樹²、
須藤 啓広¹

三重大学大学院医学系研究科整形外科学¹、三重大学医学部附属病院 リハビリテーション部²

04-4 新たな骨粗鬆症治療薬（抗スクレロスチン抗体）が脊椎手術に及ぼす影響 —3ヶ月間の術前投与は有用か？—

石川 紘司¹、谷 聡二¹、土谷 弘樹¹、丸山 博史¹、松岡 彰¹、山村 亮¹、
早川 周¹、百々 悠介¹、小山 真平¹、白旗 敏之²、大下 優介³、江守 永³、
関水 壮哉³、男澤 朝行⁴、瀬川 俊輔⁴、神崎 浩二⁵、工藤 理史¹、豊根 知明¹、
稲垣 克記¹

昭和大学医学部整形外科学講座¹、昭和大学江東豊洲病院 整形外科²、
昭和大学横浜市北部病院 整形外科³、東京共済病院 整形外科⁴、昭和大学藤が丘病院 整形外科⁵

04-5 脊髄疾患に由来する難治性慢性疼痛に対する脊髄刺激療法の治療経験

高木 泰孝、林 寛之

市立砺波総合病院整形外科

04-6 XLIF が腰痛に及ぼす影響

二川 隼人¹、中野 正人¹、藤田 雄介¹、野上 重治¹、永尾 薫¹、川口 善治²

高岡市民病院¹、富山大学医学部 整形外科学²

主題3 脊椎外傷に対する MIST1

座長：小川 真司（国立病院機構仙台医療センター整形外科）

竹内 大作（那須赤十字病院整形外科）

- M3-1 軽微な外傷によって生じた胸椎椎体骨折により、大量血胸をきたした強直性脊椎骨増殖症の1例**
 廣田 亮介¹、入船 秀仁²、宮島 正博³、家里 典幸¹、高橋 信行¹、寺島 嘉紀¹、吉本 三徳¹、渡辺 敦³、山下 敏彦¹
 札幌医科大学整形外科学講座¹、北海道大野記念病院 整形外科²、札幌医科大学 呼吸器外科学講座³
- M3-2 β型リン酸カルシウム吸収性人工骨と自家骨を併用した前方骨移植により前方後方固定を行った脊椎破裂骨折の1例**
 山名 圭哉、田村 竜、上田 哲之
 福山市民病院
- M3-3 びまん性特発性骨増殖症（DISH）に生じた腰椎椎体骨折に対し脊柱アライメントを重視し側臥位で前方後方同時固定術を行った1症例**
 竹下 博志、阪田 宗弘、吉岡 誠
 済生会滋賀県病院
- M3-4 外傷性胸腰椎破裂骨折に対する経皮的脊椎固定術の医療経済面における有用性**
 加藤 雅敬^{1,2}、田島 秀之^{1,2}、池田 大樹¹、武川千甫子¹、林 哲平¹、辻 崇^{1,2}、森岡 秀夫¹
 国立病院機構東京医療センター整形外科¹、国立病院機構東京医療センター 脊椎脊髄センター²
- M3-5 脊椎緊急手術におけるディスポーザブル PPS システムの有用性**
 松岡 彰、工藤 理史、早川 周良、山村 亮、丸山 博史、豊根 知明、稲垣 克記
 昭和大学医学部整形外科学講座
- M3-6 経皮的椎弓根スクリューとして Expedium Verse システムを用いて胸腰椎破裂骨折の整復をおこなった1例**
 石井 桂輔^{1,2,3}、北川 智明²、山本 巖²、平畑 昌宏²、山田 和明²、藤田 宗義³、渡部 欣忍^{1,2}、河野 博隆¹
 帝京大学医学部附属病院外傷センター¹、帝京大学医学部附属病院 整形外科²、岩井整形外科内科病院 整形外科³
- M3-7 重度臓器損傷を合併した脊椎破裂骨折に対する damage control spine の有用性**
 田島 秀之、加藤 雅敬、辻 崇、林 哲平、武川千甫子、池田 大樹、森岡 秀夫
 東京医療センター
- M3-8 当院における胸腰椎破裂骨折に対する手術法の変遷**
 渡辺 聖也、中西 一夫、内野 和也、射場 英明、長谷川 徹
 川崎医科大学附属病院

主題4 脊椎外傷に対する MIST2

座長：時岡 孝光（高知医療センター整形外科）
谷口慎一郎（関西医科大学整形外科学講座）

M4-1 環軸椎後方固定術における環椎 lateral mass screw 挿入の際の Stealth-Midas の有用性

志渡澤央和、伊藤 康夫、森田 卓也、菊地 剛
神戸赤十字病院

M4-2 保存的治療無効な脆弱性骨盤骨折に対して腰椎骨盤後方固定術を行った3例

越宗幸一郎
岡山赤十字病院整形外科

M4-3 脆弱性骨盤輪骨折に対する Mist 手術の治療成績

松森 裕昭
香芝旭ヶ丘病院脊椎人工関節センター

M4-4 U字型仙骨骨折に対する Wiltse アプローチでの腰椎骨盤固定

園田 裕之¹、反町 泰紀¹、永野 賢一¹、筑田 博隆²
前橋赤十字病院整形外科¹、群馬大学大学院医学系研究科整形外科学²

M4-5 不安定型仙椎（骨盤輪）損傷に対する低侵襲 Spino-pelvic fixation の有用性

森田 卓也¹、伊藤 康夫¹、志渡澤央和¹、松宮 豊²、金澤 智子¹、多田圭太郎²、
菊地 剛¹、大森 貴夫¹、矢形 幸久²、戸田 一潔¹、中後 貴江²
神戸赤十字病院¹、兵庫県災害医療センター²

M4-6 高エネルギー外傷による仙骨不安定型骨折に対する低侵襲後方固定術の有用性

横関 雄司、宮城 正行、井村 貴之、斎藤 亘、白澤 栄樹、藤野庄太郎、
中澤 俊之、井上 玄、高相 晶士
北里大学医学部整形外科学

一般演題5 頸椎前方

座長：國府田正雄（筑波大学医学医療系整形外科）
吉井 俊貴（東京医科歯科大学医学部整形外科）

O5-1 人工骨のみを使用したアンカー付き頸椎椎体間 PEEK ケージの臨床成績

日方 智宏、飯田 剛、高野 盛登
北里大学北里研究所病院

O5-2 人工骨充填した Titanium coated PEEK cage を用いた頸椎前方固定術の治療成績

笠間 史仁¹、奥山幸一郎²、木戸 忠人²、千葉 光穂²、宮腰 尚久³、島田 洋一³
秋田赤十字病院¹、秋田労災病院²、秋田大学整形外科³

05-3 椎体スクリュー固定型椎体間ケージを用いた頸椎前方固定術の治療成績

三澤 治夫、瀧川 朋亨、山根健太郎、村岡 聡介、辻 寛謙、上甲 良二、
高尾真一郎、尾崎 敏文

岡山大学病院整形外科

05-4 頸椎後縦靭帯骨化症に対して Vertebral Body Sliding Osteotomy を行った一例

関口イワン¹、武田 直樹²、石田 直樹¹

社会医療法人北斗北斗病院整形外科¹、札幌整形循環器病院 リハビリテーション科²

11:10~11:50 第3会場

一般演題 6 内視鏡

座長：田上 敦士（長崎大学医学部整形外科学教室）

澤田 利匡（高岡整志会病院整形外科）

06-1 腰部脊柱管狭窄症に対する経仙骨的脊柱管形成術による治療経験

荒木 亮、富田 卓、吉川 孔明、近江 洋嗣、佐藤 英樹、伊藤 淳二

青森県立中央病院整形外科

06-2 内視鏡下腰椎椎弓切除術の低侵襲性の検討 —棘突起縦割式椎弓切除術との比較—

大山龍之介、有蘭 剛、馬渡 大介、井口 明彦、今村 隆太、濱田 貴広、
西田顕二郎、貴島 賢、石津 研弥、木原 大護

公立学校共済組合九州中央病院

06-3 BESS : Bi-portal Endoscopic Spine Surgery

“ 関節鏡手術器具による新しい内視鏡下ヘルニア摘出手術 ”

吉水 隆貴、水野哲太郎、野坂 潮、人羅 俊明、佐々木寛二

聖隷浜松病院

06-4 Full-endoscopic spine surgery (FESS) を用いた腰椎椎間板ヘルニア切除後の再手術症例の検討

小野孝一郎、大森 一生、松繁 治、米山 励子

日本鋼管病院脊椎外科センター

06-5 L5/S1 に対する MED を用いた脊柱管除圧をしない椎体間固定術 ME-LIF

柴山 元英、伊藤不二夫、伊藤 全哉、三浦 恭志、中村 周、山田 実、
吉松 弘喜、星 尚人、河合 将紀、倉石 慶太

あいちせほね病院

主題5 脊椎骨粗鬆症に対する MIST1

座長：山田 清貴（JA 広島総合病院整形外科脊椎・脊髄センター）
中島 宏彰（名古屋大学医学部整形外科）

M5-1 骨粗鬆症患者における脊柱矢状面アライメント異常の有病率

宮城 正行、松永 昂之、村田 幸佑、小山 智久、川久保 歩、斎藤 亘、
白澤 栄樹、黒田 晃義、横関 雄司、内田健太郎、井上 玄、高相 晶士
北里大学医学部整形外科学

M5-2 骨粗鬆症性椎体骨折を有する腰部脊柱管狭窄症に対する経皮的椎体形成術併用側方進入椎体間固定術の治療経験

武川千甫子、加藤 雅敬、池田 大樹、辻 崇、森岡 秀夫、田島 秀之
国立病院機構東京医療センター

M5-3 BKP 併用 LIF の間接除圧効果の検討

谷 陽一、朴 正旭、石原 昌幸、足立 崇、串田 剛俊、谷口慎一郎、
小谷 善久、齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科学講座

M5-4 骨粗鬆症性椎体骨折に対する BKP を併用した低侵襲後方椎体間固定術の3例報告

大久保直規¹、中原 誠之¹、土方 保和¹、森井 淳司¹、波多野 希¹、小谷 善久²
医療法人社団董会北須磨病院¹、関西医科大学総合医療センター²

M5-5 骨粗鬆性椎体骨折に対する BKP + PPS

小島 敦、粟飯原孝人、漆原 誠、畠山 健次、袖山 知典
船橋整形外科病院脊椎・脊髄センター

M5-6 骨粗鬆症性椎体骨折に対して椎体形成と後方固定に棘突起プレートを併用した治療成績—椎弓フック併用との比較検討—

有住 文博、圓尾 圭史、楠山 一樹、木島 和也、橘 俊哉
兵庫医科大学整形外科

主題6 脊椎骨粗鬆症に対する MIST2

座長：中西 一義（広島大学大学院医系科学研究科生理機能情報科学）
小島 敦（船橋整形外科病院脊椎・脊髄センター）

M6-1 当科における Biconcave 型骨粗鬆性椎体骨折偽関節に対する Balloon Kyphoplasty の治療成績

山田 淳一、明田 浩司、竹上 徳彦、岩崎 竜也
三重大学整形外科

- M6-2 骨粗鬆症性圧迫骨折に対する保存療法と人工骨を用いた経皮的椎体形成術の医療経済的側面を含めた比較検討**
原田 遼、中川 雅之
世田谷下田総合病院
- M6-3 重症骨粗鬆症性椎体骨折に対する側方アプローチを用いた低侵襲椎体置換術の術後成績**
佐久間吉雄、玄 奉学、河野 裕、室谷錬太郎、早坂 豪、山口 寛人
千葉中央メディカルセンター
- M6-4 骨粗鬆症椎体骨折に対する MIS 椎体置換術の治療成績**
廣瀬 友彦、生熊 久敬
香川県立中央病院 整形外科
- M6-5 Penetrating Endplate Screw を用いた粗鬆性椎体骨折後偽関節に対する前後合併固定術**
大田 光俊、石川 哲大
さんむ医療センター
- M6-6 骨粗鬆症性椎体骨折に対する PPS を用いた後方固定術の治療成績**
柿丸 裕之
国立病院機構浜田医療センター

15:00~15:40 第3会場

主題7 脊椎感染症・腫瘍に対する MIST1

座長：谷島 伸二（鳥取大学整形外科）
熊谷玄太郎（弘前大学大学院医学研究科整形外科）

- M7-1 胸腰椎化膿性脊椎炎に対する脊椎不安定スコアを用いた MIST 手術の妥当性**
圓尾 圭史、有住 文博、楠山 一樹、木島 和也、橘 俊哉
兵庫医科大学整形外科
- M7-2 化膿性脊椎炎に対する経皮的椎弓根スクリュー固定の有用性の検討**
福武 勝典、和田 明人、柘植新太郎、鎌倉 大輔、高橋 寛
東邦大学整形外科
- M7-3 MIST により治療を行った化膿性脊椎炎 13 例の治療成績**
永吉 隆作、嶋田 博文
社会医療法人緑泉会米盛病院
- M7-4 感染性脊椎炎に対する脊椎 instrumentation 手術の治療成績**
勝見 俊介、篠原 光、篠原 恵、梶原 隆義、曾雌 茂、丸毛 啓史
東京慈恵会医科大学整形外科

M7-5 化膿性脊椎炎に対する MIST 治療（非骨移植脊椎後方固定術）の術後経過

笹岡 隆一、堂園 将、高松 聖仁

淀川キリスト教病院整形外科

15:45~16:25 第3会場

主題 8 脊椎感染症・腫瘍に対する MIST2

座長：玄 奉学（千葉中央メディカルセンター脊椎脊髄センター）

由留部 崇（神戸大学大学院整形外科）

M8-1 感染性脊椎炎に対する LIF チタンケージの有用性

山下 裕己、石原 昌幸、谷 陽一、朴 正旭、足立 崇、串田 剛俊、
安藤 宗治、小谷 善久、齋藤 貴徳

関西医科大学整形外科学講座

M8-2 低侵襲手術での腰椎椎体間固定術後感染の治療方針

都井 政和、圓尾 圭史、有住 文博、楠山 一樹、木島 和也、橘 俊哉

兵庫医科大学整形外科学教室

M8-3 高齢化地域の救急病院における過去 15 年間の化膿性脊椎炎の治療の変遷

田所 佑都、小田 孔明、時岡 孝光

高知医療センター整形外科

M8-4 転移性脊椎腫瘍に対する MIST 手術の課題

瀧川 朋亨、高尾真一郎、辻 寛謙、村岡 聡介、上甲 良二、山根健太郎、
三澤 治夫、尾崎 敏文

岡山大学病院

M8-5 転移性脊椎腫瘍に対する経椎弓根的腫瘍内切除術による神経根の低侵襲除圧の検討

穴澤 卯圭¹、渡部 逸央¹、二宮 研²、海苔 聡¹、堀田 拓¹、藤田 成人¹、
雨宮 剛¹、水野早紀子¹、中村 一喜¹、神尾 聡¹、青山 龍馬¹

東京歯科大学市川総合病院整形外科¹、清水市立病院整形外科²